

やまぐちユニバーサルデザイン大賞（活動部門）

【大 賞】

活動(取組)名	地域ブランド構築のための観光戦略 (ユニバーサルデザイン観光日本一をめざして)
団体(個人)名	山口県立萩商工高等学校
代表者氏名	小 橋 知 世
活動開始時期	平成19年4月
活 動 内 容	<p>萩市の地域ブランド構築に貢献するため、「観光」と「ユニバーサルデザイン」に視点をあて、地元企業や市等との連携により、萩市の活性化に必要な対策や戦略を様々な角度から調査・研究・分析するとともに、地元産出の竹を素材にしたユニバーサルデザイン商品の開発を行う。</p> <p>○ 1年目（19年度） ユニバーサルデザイン観光における萩市の実態調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いすによる観光地の実態調査、福祉施設や市民等へのアンケート調査による分析 ・他県、海外との比較 ・萩市がユニバーサルデザイン観光日本一になるための課題、将来性の整理 <p>○ 2年目（20年度） 地元企業、大学とのコラボレーションによるユニバーサルデザイン商品の開発</p>

【優秀賞】

活動(取組)名	バリアフリー社会にいち早く貢献するセーフティブロック
団体(個人)名	カワノ工業株式会社
代表者氏名	代表取締役社長 河 野 通 晴
活動開始時期	平成19年9月
活 動 内 容	<p>交差点での安全確保とスムーズな往来を目標に、車道から歩道への乗入ブロックの段差を、現行の2cmからスロープでの2cm段差にし、コンクリートには認識性の高い黄色の特殊ゴムピースを埋め込んだセーフティブロックを製造・販売し、人にやさしい道づくりに取り組む。</p>